

| | | |
|---|------------|-----|
| 科目名称： | 医事コンピュータ演習 | |
| 担当者名： | 山崎綾子 | |
| 区分 | 授業形態 | 単位数 |
| 専門教育科目 | 演習 | 1 |
| 授業の目的・テーマ | | |
| <p>患者様は、医療機関の窓口で「保険証」を提示すれば保険診療を受けることが出来、医療機関においては、保険診療の拡充とともに、患者様を診察する際に付随してくる受付、診療費の計算という特殊で膨大な量の事務処理作業が必要となります。この膨大な作業の効率化、また管理の為、医療界においては、コンピュータの導入が必須化され、医療事務技能者として、知識・技能、更に、医事コンピュータの知識、操作技能を身に付けている者が必要とされます。医事コンピュータのオペレーションをマスターする事で、治療代の計算がスムーズに入力できるレベルまで到達できるような人材を育成します。</p> | | |
| 授業の達成目標・到達目標 | | |
| <p>全員がメディカルオペレーター認定試験に合格できることを目標とし、きめ細やかな演習を行います。</p> | | |

| 基礎教育科目 | ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針） | 重点項目 |
|--------|--|------|
| DP(1) | 自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し他者との信頼関係を築いていくことができる。 | |
| DP(2) | 様々な課題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化する社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。 | |
| DP(3) | 専門的な知識や技能を修得し、それぞれの分野において、これらを柔軟に活用していくことができる。 | ○ |

| 評価方法/ディプロマポリシー | 定期試験 | クイズ 小テスト | 提出課題 (レポート含む) | その他 | 合計 |
|----------------|------|-------------|------------------|-----|-----|
| 全学DP(1) | | | | | 0 |
| 全学DP(2) | | | | | 0 |
| 全学DP(3) | | 70 | | 30 | 100 |
| | | | | | 100 |

| 実務経験のある教員の担当 | 担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載） | |
|--------------|--------------------------|-----------|
| あり | 《内容1》医療事務点検業務・受付 山崎綾子 | 《経験年数1》9年 |
| | 《内容2》 | 《経験年数2》 |
| | 《内容3》 | 《経験年数3》 |
| | 《内容4》 | 《経験年数4》 |

| |
|----|
| 備考 |
| |

| 評価ルーブリック | すばらしい | とてもよい | よい | 要努力 |
|----------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|
| 患者登録 | カルテや伝票から必要な患者情報を読み取り正確に入力できる。 | カルテや伝票から必要な患者情報を読み取り入力できる。 | カルテや伝票から必要な患者情報を読み取り指示通りに入力できる。 | カルテや伝票から必要な患者情報を入力できない。 |
| 病名入力 | カルテの病名や、開始日、終了日、転記欄等を正確に入力できる。 | カルテの病名や、開始日、終了日、転記欄等を入力できる。 | カルテの病名や、開始日、終了日、転記欄等を指示通りに入力できる。 | カルテの病名、開始日、終了日、転記欄等の入力ができない。 |
| 会計入力 | カルテや伝票から診療情報を確認し、算定ルールに従って正確に入力できる。 | カルテや伝票から診療情報を確認し、算定ルールに従って入力できる。 | カルテや伝票から診療情報を確認し、算定ルールに従って指示通り入力できる。 | カルテや伝票からの診療情報を入力できない。 |
| 入退院登録 | カルテや伝票から、入院日、退院日、病室、食事等を正確に入力できる。 | カルテや伝票から、入院日、退院日、病室、食事等を入力できる。 | カルテや伝票から、入院日、退院日、病室、食事等を指示通りに入力できる。 | 入院日、退院日、病室、食事等を入力できない。 |

| 授業の内容・計画 | 事前事後学修の内容 | 事前事後学修時間(分) |
|---|------------------------------------|-------------|
| 第1回 オリエンテーション、外来診療の流れを理解する。医事システムについてディスカッションを行う。 | このシラバスを精読し、医事コンピュータについて考えておくこと | 10分 |
| 第2回 外来患者の患者登録(患者情報)入力練習を行なう。 | 授業で学習した内容(外来患者の流れ)を復習すること | 10分 |
| 第3回 外来患者の病名入力練習を行なう。 | 授業で学習した内容(外来患者の患者登録)を復習すること | 10分 |
| 第4回 外来患者の診療内容を入力し、会計画面で確認する。 | 授業で学習した内容(病名入力)を復習すること | 10分 |
| 第5回 患者登録(患者情報)、病名入力を行なう。 | 授業で学習した内容(診療内容を入力)を復習すること | 10分 |
| 第6回 外来患者の診療内容を入力し、会計画面で確認する。 | 授業で学習した内容(患者情報、病名入力)を復習すること | 10分 |
| 第7回 患者登録(患者情報)、病名入力、入退院処理(入院、退院、外泊、欠食、食事数、等)入力を行なう。 | 授業で学習した内容(診療内容を入力)を復習すること | 10分 |
| 第8回 入院患者の診療内容を入力し、会計画面で確認する。退院処理を行なう。 | 授業で学習した内容(患者情報、病名入力、入退院処理)を復習すること | 10分 |
| 第9回 外来患者の診療入力個別練習。 | 授業で学習した内容(入院患者の診療内容入力・退院処理)を復習すること | 10分 |
| 第10回 入院患者の診療入力個別練習。 | 授業で学習した内容(外来患者の診療入力)を復習すること | 10分 |
| 第11回 外来・入院患者の診療入力個別練習。 | 授業で学習した内容(入院患者の診療入力)を復習すること | 10分 |
| 第12回 公費負担医療患者の入力 | 授業で学習した内容(外来・入院患者の診療入力)を復習すること | 10分 |
| 第13回 診療入力の自己練習1 | 授業で学習した内容(診療入力)を復習すること | 10分 |
| 第14回 診療入力の自己練習2 | 授業で学習した内容(診察入力)を復習すること | 10分 |
| 第15回 診療入力の自己練習3 | 授業で学習した内容(診察入力)を復習すること | 10分 |

事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。
また、事前事後学修としては、復習した内容を資料にまとめておくこと。

成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。その他の評価配分は、以下のとおりである。
小テスト70%、授業への貢献、授業への積極的関与 30%

課題に対するフィードバック

授業中使用プリントは評価し返却する。

教科書・参考書

教科書： PCテキスト、PCオペマニュアル
著者：(株)ニチイ学館 発行：(株)ニチイ学館
PCテキストの該当ページを開きながら、操作方法をPCオペマニュアルで確認する。
参考書： 問題集－PC認定問題集